

株式の状況 (平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数 320,000,000 株
 発行済株式の総数 74,919,379 株
 株主数 10,042 名

大株主

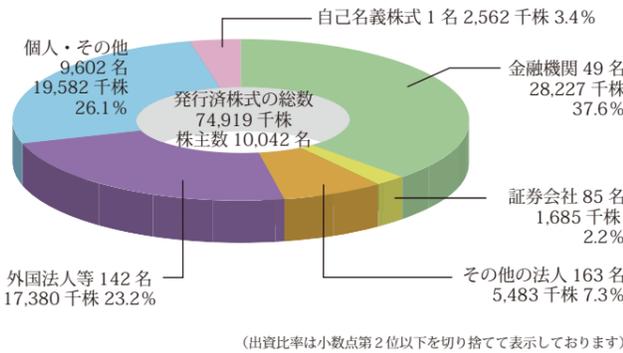
株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
	千株	%
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 東京精密口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	4,592	6.12
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	4,400	5.87
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	4,099	5.47
ゴールドマンサックスインターナショナル	2,480	3.31
第一生命保険株式会社	2,100	2.80
DMG森精機株式会社	2,000	2.66
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エス エル オムニバス アカウント	1,883	2.51
株式会社三井住友銀行	1,516	2.02
株式会社北越銀行	1,484	1.98
ザ バンク オブ ニューヨーク・ジャスティック トリーティー アカウント	1,404	1.87

- (注) 1. 株数は単位未満を切り捨て、出資比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
 2. みずほ信託銀行退職給付信託東京精密口再信託受託者資産管理サービス信託の持株数 4,592 千株は、㈱東京精密が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は㈱東京精密が留保しております。
 3. 当社は自己株式を 2,562 千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

会社の概要 (平成26年3月31日現在)

商号 株式会社ツガミ
 設立 昭和12年3月
 本店所在地 東京都中央区日本橋富沢町12番20号
 資本金 12,345百万円
 従業員数 441名
 役員状況 (平成26年6月20日現在)
 代表取締役 CEO 西嶋尚生
 代表取締役 COO 本間利雄
 代表取締役 COO 田内清
 代表取締役 COO 新嶋敏治
 取締役 邊宰賢
 " 唐東雷
 社外取締役 中川威雄
 " 西山茂
 " 島田邦雄
 常勤監査役 早崎敬二
 監査役 山田健司
 社外監査役 内ヶ崎守邦
 " 寺本秀雄
 " 木村龍一
 本社・工場 本社 東京都中央区日本橋富沢町12番20号
 長岡工場 新潟県長岡市東蔵王1丁目1番1号
 高見工場 新潟県長岡市東高見2丁目1番2
 新潟工場 新潟県新潟市東区桃山町2丁目132番地
 営業拠点 東日本営業部・海外統括部 (東京)
 中部営業部 (名古屋) 西日本営業部 (大阪)
 ツガミグループ 株式会社ツガミマシナリー
 株式会社ツガミ総合サービス
 津上精密机床 (浙江) 有限公司 [中国]
 津上精密机床 (中国) 有限公司 [英領ケイマン諸島]
 津上精密机床 (香港) 有限公司 [香港]
 浙江品川精密機械有限公司 [中国]
 TSUGAMI (THAI) CO., LTD. [タイ]
 TSUGAMI GmbH [ドイツ]
 TSUGAMI KOREA CO., LTD. [韓国]
 TSUGAMI PRECISION ENGINEERING INDIA PVT. LTD. [インド]
 TSUGAMI TECH SOLUTIONS INDIA PVT. LTD. [インド]
 TSUGAMI Universal Pte. Ltd. [シンガポール]

所有者別株式分布状況



株式メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日
 定時株主総会 毎年6月
 剰余金の配当の基準 期末配当の基準日は、毎年3月31日
 なお、中間配当を実施するときの中間配当の基準日は、毎年9月30日
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 同連絡先 郵便番号 137-8081
 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-232-7111(通話料無料)
 公告の方法 電子公告により、当社ホームページ(<http://www.tsugami.co.jp/>)に掲載いたします。
 なお、やむを得ない事由により、電子公告によることのできない場合は、官報に掲載して行います。
 上場金融商品取引所 東京証券取引所

お知らせ

- 株主さまのご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金に関するご照会および株式事務に関する一般的なお問合せは、三菱UFJ信託銀行株式会社で承ります。
- 証券会社等の口座ではなく特別口座に記録された株式に関する各種手続きは、三菱UFJ信託銀行株式会社で受付いたします。
- 特別口座に記録された株式を市場で売却する場合は、特別口座から直接売却することができませんので、証券会社等の口座に振替える必要がございます。

株主の皆様へ

第111期報告書 平成25年4月1日～平成26年3月31日

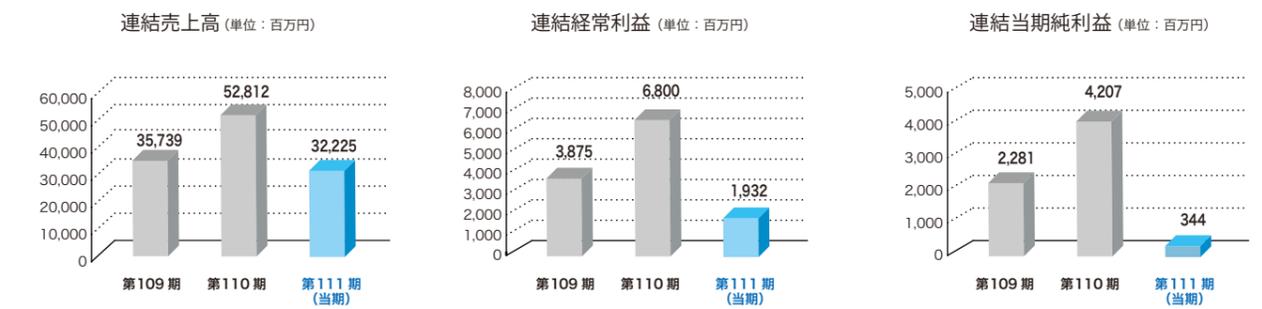


ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。さて、当社第111期の営業の概要等につきましてご報告申し上げます。当期におけるわが国経済は、円安の定着、政府・日銀による経済政策、金融政策などにより、持ち直しの動きに転じてきました。工作機械業界におきましては、国内市場は水準は低いものの回復基調となり、米国市場・欧州市場も緩やかな回復傾向となりましたが、中国市場は回復が遅れ、全体としては弱含みでの推移となりました。このような状況の下、当社グループは、新製品を投入し、顧客開拓を進めてまいりましたが、タイ洪水復興需要が無くなり、I T関連需要の翌期への持越し等により対前期比減収となりました。また、減収に加え、円安による売上原価の上昇および中国現地法人の上場準備に伴う株式移転に係る納税負担等から、対前期比減益となりました。売上高は、前期比39.0%減の32,225百万円となりました。国内売上は前期比4.9%減の7,360百万円、海外売上は同44.8%減の24,865百万円となり、海外比率は前期の85.3%から77.2%となりました。また、機種別の売上高では、主力の自動旋盤は前期比24.1%減の25,819百万円、研削盤は同18.7%減の3,187百万円、マシニングセンタは同80.4%増の1,507百万円、転造盤・専用機はI T関連の減少により、同90.0%減の1,376百万円となりました。損益につきましては、営業利益は前期比86.0%減の1,184百万円、経常利益は同71.6%減の1,932百万円、当期純利益は同91.8%減の344百万円となりました。平成26年3月期の剰余金の配当につきましては、当初予想のとおり、1株につき中間配当金6円、期末配当金6円の年間12円とさせていただきます。また、平成27年3月期の剰余金の配当につきましては、1株につき中間配当金6円、期末配当金6円の年間12円とさせていただきます。引き続き売上の拡大と生産の効率化・原価低減を図るとともに、お客様のニーズに合致した新製品の提供とサービスの充実に努め、常に顧客満足度の向上を目指し、お客様に信頼される経営に全力で取り組んでまいります。株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月
 代表取締役 CEO 西嶋尚生

連結業績の推移



営業成績および財産の状況の推移

区分	第109期		第110期		第111期	
	連結	個別	連結	個別	連結	個別
売上高(百万円)	35,739	37,382	52,812	35,852	32,225	29,491
経常利益(百万円)	3,875	3,403	6,800	6,914	1,932	1,330
当期純利益(百万円)	2,281	1,916	4,207	5,125	344	△70
1株当たり当期純利益(円)	33.88	28.47	57.16	69.64	4.72	△0.97
総資産(百万円)	50,757	45,942	45,919	42,090	52,250	41,800
純資産(百万円)	27,717	26,367	31,998	30,837	31,587	29,692
1株当たり純資産(円)	372.21	353.86	427.86	412.08	428.18	401.99

(注) 単位未満を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表

◆連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 (平成26年3月31日現在)	前期 (平成25年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	35,953	30,547
現金及び預金	6,227	5,467
受取手形及び売掛金	6,686	5,303
たな卸資産	20,958	18,364
その他	2,080	1,412
固定資産	16,290	15,353
有形固定資産	10,420	9,322
建物・機械装置・運搬具等	9,074	8,443
土地	564	568
その他	781	311
無形固定資産	328	320
投資その他の資産	5,541	5,710
繰延資産	5	18
資産合計	52,250	45,919
負債の部		
流動負債	19,316	12,808
支払手形及び買掛金	10,630	6,759
短期借入金	6,075	3,619
1年内償還予定の社債	-	300
未払法人税等	1,113	829
その他	1,498	1,299
固定負債	1,346	1,112
退職給付に係る負債	946	-
その他	400	1,112
負債合計	20,663	13,920
純資産の部		
株主資本	28,579	29,714
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	5,889	5,884
利益剰余金	11,424	11,956
自己株式	△ 1,079	△ 471
その他の包括利益累計額	2,401	1,783
その他有価証券評価差額金	1,391	1,092
為替換算調整勘定	1,134	691
退職給付に係る調整累計額	△ 123	-
新株予約権	605	500
純資産合計	31,587	31,998
負債純資産合計	52,250	45,919

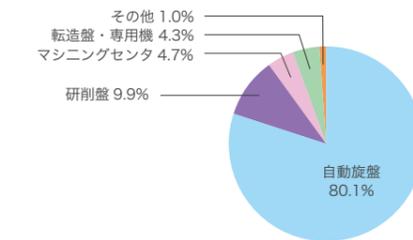
◆連結損益計算書

(単位：百万円)

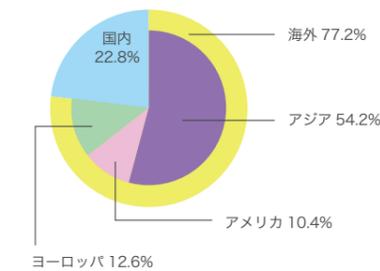
科目	当期 平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで	前期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで
売上高	32,225	52,812
売上原価	25,122	38,113
売上総利益	7,102	14,699
販売費及び一般管理費	5,918	6,251
営業利益	1,184	8,447
営業外収益	1,131	146
営業外費用	383	1,793
経常利益	1,932	6,800
特別利益	232	51
特別損失	320	180
税金等調整前当期純利益	1,845	6,671
法人税・住民税及び事業税	1,462	2,572
法人税等調整額	38	△ 108
当期純利益	344	4,207

◆売上高構成比 (連結)

機種別売上高構成比(当期)



地域別売上高構成比(当期)



◆連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
平成25年4月1日期首残高	12,345	5,884	11,956	△ 471	29,714	1,092	691	-	1,783	500	31,998
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△ 876		△ 876						△ 876
当期純利益			344		344						344
自己株式の取得				△ 697	△ 697						△ 697
自己株式の処分		5		88	94						94
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						299	442	△ 123	618	105	723
連結会計年度中の変動額合計	-	5	△ 531	△ 608	△ 1,134	299	442	△ 123	618	105	△ 411
平成26年3月31日期末残高	12,345	5,889	11,424	△ 1,079	28,579	1,391	1,134	△ 123	2,401	605	31,587

新製品を市場に投入

◆CNC 旋盤 M06JC

旋削、ドリリング、ボーリング加工用省スペースベーシック機として「CNC 旋盤 M06JC」を開発しました。

- 間口 1,165mm の省スペースを実現
機械を大量に並べて生産性向上
- 高さ 1,400mm
工場が見渡せて、作業状況の管理が可能
- 高剛性の基本構造により重切削が可能
- 熱変位補正機能により、高精度加工を実現
- デバック時の干渉防止機能により安心セットアップ
- 異常負荷検出リトラクト機能により、干渉時の機械へのダメージを軽減



◆CNC 旋盤 M06D/M08D

回転工具による複合加工が可能な「CNC 旋盤 M06D/M08D」を開発しました。

- 12 面タレットの全ポジションにミリングツールの取り付けが可能
- 旋削、ドリリング、ボーリングに加え、クロス加工等のミリングが可能
- 主軸にはビルトインモーターを採用し高精度加工が可能
- 高剛性の基本構造により重切削が可能
- 熱変位補正機能により、高精度加工を実現
- デバック時の干渉防止機能により安心セットアップ
- 異常負荷検出リトラクト機能により、干渉時の機械へのダメージを軽減



◆CNC 旋盤 M06SD/M08SD

背面主軸と回転工具による複合加工が可能な「CNC 旋盤 M06SD/M08SD」を開発しました。

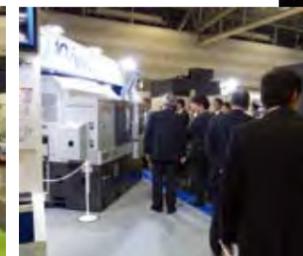
- 背面主軸により突っ切り面の加工行えるため 2 次加工が不要
- 旋削、ドリリング、ボーリングに加え、クロス加工等のミリングが可能
- 12 面タレットの全ポジションにミリングツールの取り付けが可能
- 主軸、背面主軸にはビルトインモーターを採用し高精度加工が可能
- 高剛性の基本構造により重切削が可能
- 熱変位補正機能により、高精度加工を実現
- デバック時の干渉防止機能により安心セットアップ
- 異常負荷検出リトラクト機能により、干渉時の機械へのダメージを軽減



展示会に出展

取引先の開拓を積極的に進めてまいりました。

2013 年 10 月 23 日から 4 日間、名古屋（ポートメッセなごや）にてメカトロテックジャパン 2013 に出品いたしました。大勢のユーザー、ディーラー様に来場いただき、中部地区の更なる市場拡大のため活発な商談を行いました。



メカトロテックジャパン 2013